

FUCHU GOOD LIFE CARAVAN

フチャー
グッドライフ
キャラバン

本日のプログラム

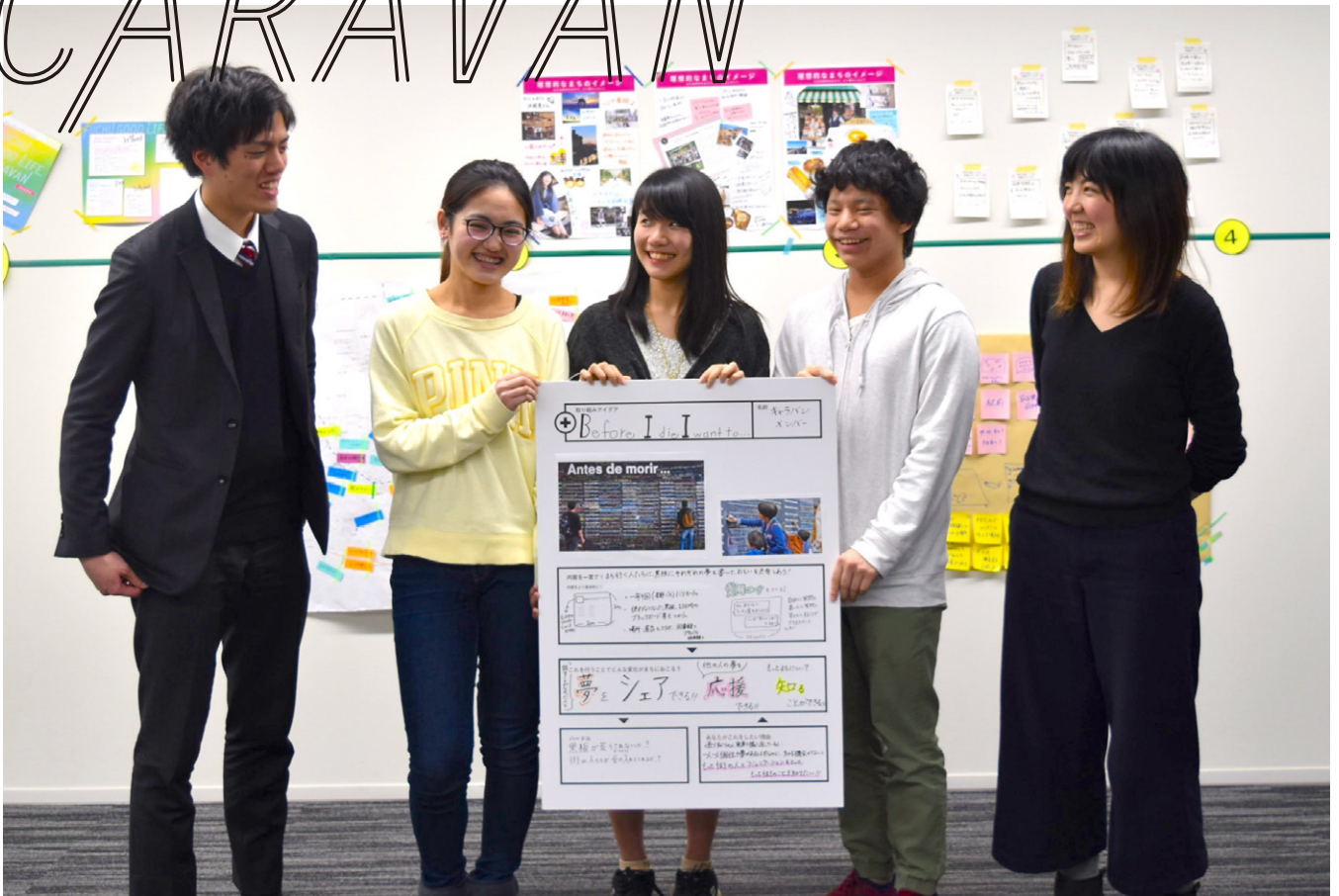
- 01 レクチャー
「アイデアの伝え方を学ぼう」
- 02 ワーク
「アイデアをまとめ、伝えてみよう！」
- 03 トークカフェ

日程：2018.2.25(日)
13:00 - 16:30

場所：プラッツ6階会議室

参加者：3名

主催：府中市・studio-L



アイデアの伝え方を考え、実際に伝えてみよう。

04

フチャーグッドライフキャラバンは、府中の暮らしをより楽しみたい、自分たちが暮らす地域をよくしたい仲間とともに、自分たちで暮らしをちょっと楽しくする活動・アイデアを考え、実現させていくための場です。第4回目は前回キャラバンメンバーが考えた府中で実現したいアイデアを様々な人に伝えてみるためにはどうすればいいか考え、実際にプレゼンして伝えてみました。このニュースレターでは当日の様子や参加者の意見・アイデアなどをお伝えします。

前は府中を理想のまちにするにはどんな取り組みがあるといいかキャラバンメンバーでアイデアを話し合いました。今回はそのアイデアを具体化し、伝える回です。出て来たアイデアを実現することを考えると、メンバーだけで実施するのはなかなか難しいことも多いです。そのためにもより多くの人（高校生、大学生、企業、市役所、まちの人など）に協力してもらうため、知ってもらうこと、伝えることがとても大事です。

伝え方の一例



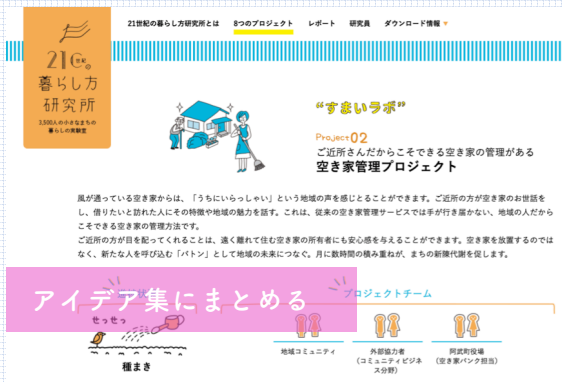
寸劇

ストーリーを作り、楽しみながら寸劇形式で発表



マンパワーポイント

紙芝居を作り、ステージ上で紹介



アイデア集をつくり、web サイトや紙にまとめる



事前に「こんなことができれば」という試作品をつくる

伝え方の4つのポイント

- その1 **30秒に一回笑いを取るつもりで！**
喜怒哀楽が伴うと人はより強く記憶する
- その2 **ただ聞くよりも、視覚的、体験的なもの**
文字だけによるインプットより、音声、映像、イメージ画像、体験などをいれることで、2倍以上記憶に残る
- その3 **共感を生む**
聞いている人が日頃感じていることと、発表内容が重なることで共感を生む
- その4 **参加者にわかる言葉で話す**
伝えたい相手に合わせて、話す言葉を合わせる

これらを実践し、「楽しそう！」「いい仲間と出会えそう！」と思ってもらうことがとても大事です。

これまで話し合ってきたアイデアを具体化します。今回は発表ボード(A1)に書き込み、発表しました。その後、個人で実現してみたいこと、全4回のワークショップに参加しての感想を発表しました。市役所の職員や、開催場所を提供していただいた市民活動センター「プラッツ」の職員の方にも参加してもらい、発表を聞いてのアドバイスや応援メッセージをカードに書いてもらいました。



Before I die I want to～(私が死ぬまでにしたいことは～)

Antes de morir...

Before I die

<p>内容</p> <p>まち行く人が黒板に夢を書き、想いを共有しあう&府中のことが質問できるボード</p>	<p>ハードル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板が荒らされないか？ ・街の人が受け入れる？
<p>どんな変化がまちに起こる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人の夢を応援できる ・まちのことを知れる 	<p>実施の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街の人ともっとコミュニケーションを取り、街を知る



感想

- ・まちづくりには沢山の人が関わっていることを知った
- ・好きなことを仕事にする大切さ
- ・みんなと出会えて実現できそうなアイデアが生まれてよかった
- ・学校の勉強が全てじゃないと感じた

やってみしたいこと

沢山の人が「ここにいてもいいんだな」と思えるようなコミュニティを作りたい！



感想

- ・まちをよくするためにみんなで話す楽しさを感じた
- ・チームのいろんな意見をまとめてアイデアにすることの難しさを感じた

やってみしたいこと

今回のような話し合いができるといい！



感想

- ・考えることも大事ですが、まずは小さな一歩を踏み出して、動き出してみることの大切さを学びました

やってみしたいこと

いろんな人が手作りのものを売れるお祭りをやってみたい

トークカフェ

最後に参加者同士、楽しく話す時間を設けました。発表の内容に対してのアドバイスや、進路相談、高校生が集まりやすい時間などについて話し、盛り上がりました。

